特別展『Musica ex Machina — 機械じかけの音楽』 記念コンサート

自動ピアノ演奏会

2007年10月31日18時30分 駒場博物館2階

三輪雅弘/入鹿山剛堂 Nomadische Harmonie (interactive installation)

P. ヒンデミット *Toccata* (ヴェルテミニョンのためのオリジナル作品)

E. トッホ *Der Jongleur* op. 31, 3 (ヴェルテミニョンのために編曲されたピアノ曲)

C. ナンカロー Study 21: Canon X

H. $\vec{\mathcal{I}} \neq \mathbf{1} \neq \mathbf{1} \neq \mathbf{1} \Rightarrow \mathbf$

古川聖 フラクタルミュージック

山本純ノ介/土佐尚子: ピアノのための絶対音楽2番/絶対音楽のための絶 対イメージ

この演奏会は、日本学術振興会科学研究費補助金による「音楽文化における機械の役割—その歴史・現状に関する多面的分析と展望」研究グループ(研究代表者: ヘルマン・ゴチェフスキ東京大学准教授)によって企画されたものです。

協賛:ヤマハ株式会社